

鎌倉市公共施設再編計画 NEWS No.6

平成 25 年 12 月発行

●「マンガでわかる公共施設再編の取組」を発行しました。

平成 25 年 4 月に「鎌倉市公共施設再編計画基本方針」を策定していますが、より多くの方に公共施設の更新問題を理解していただくため、鎌倉女子大学の学生さんにご協力いただき、10 月に「マンガでわかる公共施設再編の取組」を発行しました。

市役所ロビー(本庁舎 1 階)と支所で配布していますので、ぜひご覧ください。市ホームページにおいても公開しています。



左から、協力をいただいた鎌倉女子大学「作画研究部」の松坂さん、遠藤さん、河原さん

●「鎌倉市公共施設再編計画策定 e モニター」制度を開始しました。

平成 25 年度は、電子メールを活用した市民参画方法として、「鎌倉市公共施設再編計画策定 e モニター(以下「再編計画策定 e モニター」)制度を新設しました。

9 月に再編計画策定 e モニターを募集し、10 名の方を登録しました。10 月以降、鎌倉市公共施設再編計画策定委員会(以下「策定委員会」という。)の資料について、多くの貴重なご意見をいただいています。

ご意見については、策定委員会で全て報告し、検討の参考とさせていただいています。また、市ホームページ(策定委員会のページ)で、その内容を公開しています。

再編計画策定 e モニターの方の一覧

No	性別	年代	居住地域
A	男	60 代	腰越
B	女	30 代	大船
C	男	70 代	腰越
D	男	60 代	鎌倉
E	男	80 代	玉縄
F	男	60 代	腰越
G	男	30 代	大船
H	男	60 代	鎌倉
I	男	50 代	鎌倉
J	男	70 代	玉縄

●鎌倉市公共施設再編計画策定委員会を開催しました。

9月24日(火)、10月30日(水)、11月28日(木)に、第6回～第8回の策定委員会を開催しました。計3回の策定委員会では、再編計画の策定に向けた検討方法や先行事業などについて意見交換が行われました。

主な内容は以下のとおりです。

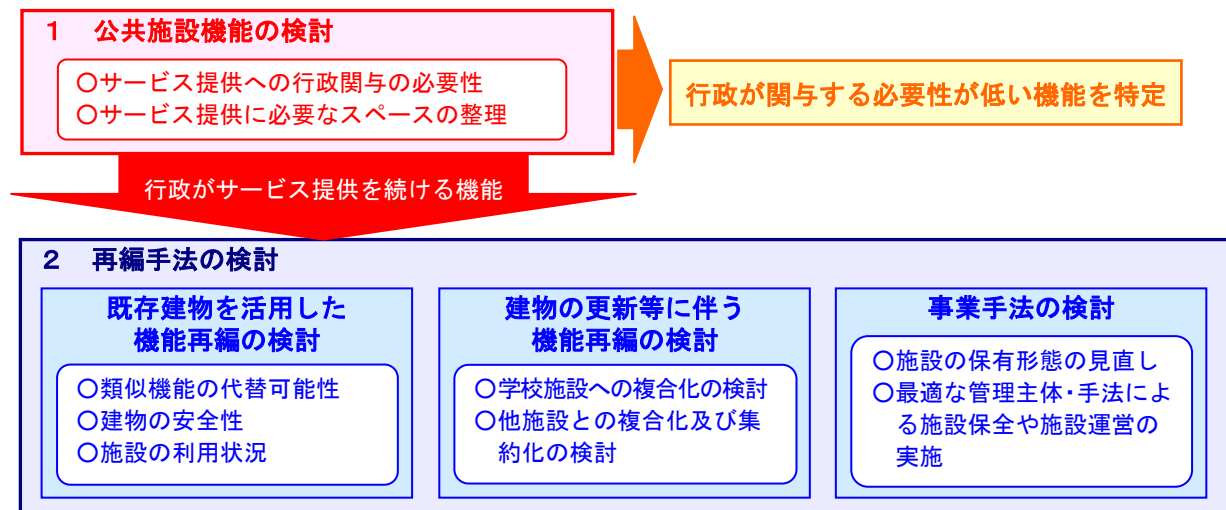


第8回策定委員会の様子

1. 鎌倉市公共施設再編計画の策定に向けた検討方法について

平成25年度は「鎌倉市公共施設再編計画基本方針」を踏まえ、下図の流れに沿って検討を進めます。

取組方針の1つである「施設と機能を切り離れた必要な公共サービスの再構築」に向けて、まず、公共施設の機能について改めて整理をし、行政がサービス提供を続ける機能を明らかにします。次に、行政が提供し続けるサービスの提供方法として、既存建物の有効活用や建物の更新等に伴う機能再編、建物の保有形態、管理・運営主体及び手法の見直しなどの検討を行っていきます。



2. 先行事業について

鎌倉市公共施設再編計画は平成26年度中に策定する予定としていますが、早急に検討すべき先行事業として「レイ・ウェル鎌倉」、「市営住宅」、「鎌倉芸術館」を取りあげ、検討を進めています。

3. 今後の予定

平成26年2月1日、8日 市民ワークショップ（無作為抽出の1500名の市民の方を対象に募集）
平成26年3月26日 第9回策定委員会（再編計画の基礎資料のとりまとめ等）